

## 「セントレアグリーンレポート 2010」の発行について

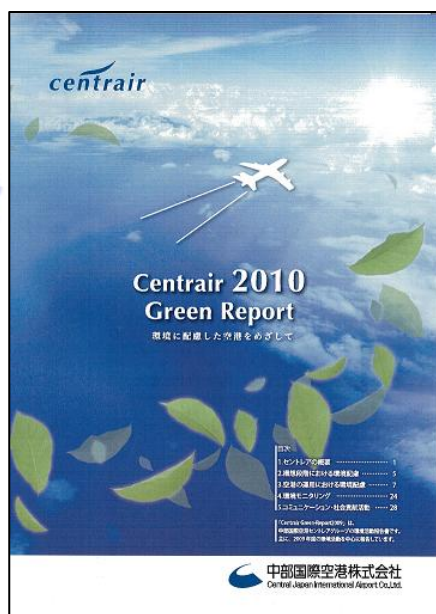
中部国際空港株式会社では、環境負荷の低減や循環型社会の形成に寄与することを経営の優先課題のひとつと捉えています。このたび、その取り組みや昨今の成果等を紹介するため「セントレアグリーンレポート 2010」を発行いたしました。

本グリーンレポート(環境報告書)は、空港周辺の環境監視結果や話題性の高い取り組み等を紹介することを目的に、2002年度から作成し公開しています。

また今回は、愛知県名古屋市で開催される「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」にあわせ、グリーンレポートの英文ダイジェスト版も作成しました。

なお、これらはCOP10会場や、旅客ターミナルビルのセンターピア1階にある「情報コーナー」等で配布するとともに、セントレアのホームページ(<http://www.centrair.jp/environment/green-rpt/index.html>)にも掲載します。

〈Centrair Green Report 2010〉  
日本語:A5判 30ページ



〈Centrair Green Airport Guide〉  
英文ダイジェスト版:A3判 6つ折



### 【新たに記載した主な取り組み】

- ・ お客様駐車場にEV(電気自動車)／PHV(プラグインハイブリッド自動車)用充電スタンドを設置(日本の空港で初の取り組み)
- ・ 社有車としてプラグインハイブリッド自動車を導入(日本の空港で初の取り組み)
- ・ セントレアで働く関係者(36の事業者・行政機関等)と一体となって環境に取り組む『セントレアエコエアポート推進協議会』による活動